

墨ワークショップ「2012年カレンダーを作ろう」開催

篠田桃紅美術空間では、12月11日（日）に、墨ワークショップ「2012年カレンダーを作ろう」を開催しました。このワークショップは、毎年この時期に開催している『篠田桃紅芸術月間』の関連イベントで、墨を使った作品づくりを通して、もっと桃紅作品に親しみをもってもらおうと企画したものです。今回は小学生から大人まで幅広い年齢の方に参加していただきました。

制作を始める前に、まずは美術館で桃紅作品を鑑賞し、筆の使い方の方の工夫による墨の線の違いなどを見ました。そしてカレンダーの絵の部分となる墨による作品づくりでは、今年の干支「たつ」の文字や竜をイメージした形など、思い思いの作品を描きました。そして、カレンダー



作品制作の様子

部分のレイアウトを工夫して、世界に一つしかないオリジナルカレンダーに仕上げました。今回参加した方からは「2012年への願いを込めて作った」「筆使いが難しかった」などの感想をいただきました。

現在、篠田桃紅美術空間では、企画展「篠田桃紅 心にきざすもの 墨と線に託して」を開催しています。初公開となる98歳の桃紅作品『小倉山百人一首』カルタや、書家であった20代のころの貴重な書道手本などをご覧いただけます。（会期は3月27日まで）

- 関連イベント：学芸員による解説会
2月11日（土・祝）、3月10日（土）午後1時30分～「約45分」※入場無料、申し込み不要
- 入館料：高校生以上300円・中学生以下無料
- 休館日：月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）
- 開館時間：午前9時～午後4時30分
- 照会先：篠田桃紅美術空間
（市役所7階） ☎ 7756



ひとと男 ともに自分らしく生きよう

男女共同参画社会

vol. 89

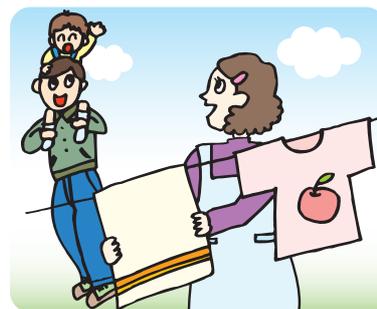
ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）のコツ

仕事は、「しっかり働いてすっきり退社（仕事は長時間やるものでなく効率的にするもの）」。

大沢真知子日本女子大学教授が、「ワーク・ライフ・バランスは、人生の中に4つの領域を持つこと。その領域とは仕事、自分（健康・自己啓発）、人間関係（家族・友人）、社会貢献（次の世代に良いものを残す）。この4つの領域を4つの玉と思い、ジャグリングをするかのように、落とさないように意識を持つことが重要。例えば自分のことに、1日ほんの10分でもいいから時間をあてる。4つのうち、ゼロになるものがないようにするのが大切」と言っています。

皆さん、長時間労働によるストレスで健康を損なっていませんか。仕事と子育てのバランスはとれていますか。1日1回は家族そろって食事をしていますか。まず、身近な生活から変えていきましょう。

家族で話し合い、お互いに助け合う。会社ではそれぞれの職場のみんなと話し合う。この2つの場で一度試してはいかがでしょうか。



さんかくサポーター<K>

<照会先> さんかくサポーター事務局（まちづくり推進課内） ☎23-6831